

1. 単元名「げんきにあいさつ」(全4回)

2. 単元の目標

- ① あいさつに関する英語表現にふれ、歌やゲームなどを楽しむ。
- ② ALTや友達とあいさつをかわしたり、名前を紹介したりする。

3. 本時の学習

(1) 目標

- あいさつに関する英語表現にふれ、歌やゲームなどを楽しむ。

(2) 英語表現

- 主な表現 Hi, Hello! Good morning! Good afternoon. Good night. Thank you. Good job. See you. Good bye.

4. 展開 (1/4)

過程	学習活動	HRT(O)・ALT(●)の支援	準備物
たのしく	1 あいさつをする。 2 歌をうたう。 「Good afternoon to you」	<ul style="list-style-type: none"> <input type="radio"/> 明るく挨拶し、雰囲気を盛り上げる。 <input type="radio"/> 身振りを入れながら歌い、児童の緊張を解きほぐす。 	
ねらい やつてみよう	3 あいさつの表現に親しむ。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;"> ① ALTと一緒にゆっくり発音する。 ② ALTと一緒にチャンツを行う。 ③ 児童だけでチャンツを行う。 </div> 4 あいさつの練習をする。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;"> ① HRTと子ども ② ALTと子ども ③ 子どもたち同士 音楽に合わせて、教室を歩き回り、音楽がやんだら近くの人とあいさつを交わす。 </div>	<ul style="list-style-type: none"> <input checked="" type="radio"/> 子どもたちにわかりやすい発音(アクセント、イントネーションなど)を心がける。 <input type="radio"/> 発音が難しい表現をチェックし、繰り返し取り扱ったり、重点的に扱ったりして、児童の不安を取り除く。 <input checked="" type="radio"/> 児童とともに活動に参加し、児童の活動への意欲を高める。 <input type="radio"/> あいさつするときに、握手するようにさせる。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> 《評価》(関心・意欲・態度) <input type="radio"/> 友達や教師と楽しく英語のあいさつを交わしている。 </div>	あいさつカード
まとめ	5 活動を振り返り、感想を発表する。 6 あいさつをする。	<ul style="list-style-type: none"> <input type="radio"/> 発表したことをしっかりほめ、活動に対する充実感や満足感をもたせる。 <input type="radio"/> 楽しい気分で授業を終わるようにする。 	

(2/4)

過程	学習活動	HRT(O)・ALT(●)の支援	準備物
たのしく	1 あいさつをする。 2 歌をうたう。 「Good afternoon to you」	<ul style="list-style-type: none"> <input type="radio"/> 明るく挨拶し、雰囲気を盛り上げる。 <input type="radio"/> 身振りを入れながら歌い、児童の緊張を解きほぐす。 	
ねらい やつてみよう	3 あいさつの歌を歌う。 「Hello!」 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;"> ① 一小節ずつ区切って、HRTやALTと一緒に歌う。 ② ゆっくりとしたテンポで歌う。 ③ 少しずつテンポをあげる。 ④ 動作を付けながら歌う。 </div>	<ul style="list-style-type: none"> <input type="radio"/> 歌詞の簡単な意味を説明する。 <input checked="" type="radio"/> 歌うとき発音のポイントを示す。 <input checked="" type="radio"/> はつきりとした身振りをつけながら歌い、児童の意欲を高める。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> 《評価》(関心・意欲・態度) <input type="radio"/> あいさつの歌を楽しく歌っている。 </div>	オルガン 歌詞(掲示用)
まとめ	4 活動を振り返り、感想を発表する。 5 あいさつをする。	<ul style="list-style-type: none"> <input type="radio"/> 発表したことをしっかりほめ、活動に対する充実感や満足感をもたせる。 <input type="radio"/> 楽しい気分で授業を終わるようにする。 	

1. 単元名「げんきにあいさつ」(全4回)

2. 本時の学習

(1) 目標

- 友達や教師と楽しくあいさつを交わす。

(2) 英語表現

- 主な表現 Hi, Hello! Good morning! Good afternoon. Good night. Thank you.
Good job. See you. Good bye.

3. 展開 (3/4)

過程	学習活動	HRT(O)・ALT(●)の支援	準備物
たのしく	1 あいさつをする。 2 歌をうたう。 「Hello!」	<ul style="list-style-type: none"> ○ 明るく挨拶し、雰囲気を盛り上げる。 ○ 身振りを入れながら歌い、児童の緊張を解きほぐす。 	歌詞(掲示用) オルガン
ねらい やつてみよう	3 「カードタッチゲーム」を楽しむ。 <ul style="list-style-type: none"> ① あいさつの表現と絵を描いたカードを黒板に並べる。 ② 2チームに分かれて並ぶ。 ③ HRT が発音したあいさつに対応したカードにタッチする。 ④ 早くタッチした方はそのカードのあいさつを大きな声で言う。上手に言えたらポイントがもらえる。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ ●HRT と ALT で協力してデモンストレーションを行う。 ○ 出題するときは大きく、はっきりと発音するように心がける。 ○ 児童が速さのみを意識して、聞き取りや発音が難にならないように配慮する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;">《評価》(聞く・話す) <ul style="list-style-type: none"> ○ 教師の発音を聞いてカードを探したり、見つけたカードに関するあいさつを発音したりしている。 </div>	
まとめ	4 活動を振り返り、感想を発表する。 5 あいさつをする。	<ul style="list-style-type: none"> ○ 発表したことをしっかりとほめ、活動に対する充実感や満足感をもたせる。 ○ 楽しい気分で授業を終わるようにする。 	

(4/4)

過程	学習活動	HRT(O)・ALT(●)の支援	準備物
たのしく	1 あいさつをする。 2 歌をうたう。 「Hello!」	<ul style="list-style-type: none"> ○ 明るく挨拶し、雰囲気を盛り上げる。 ○ 身振りを入れながら歌い、児童の緊張を解きほぐす。 	歌詞(掲示用) オルガン
ねらい やつてみよう	3 「あいさつゲーム」を楽しむ。 <ul style="list-style-type: none"> ① 朝・昼・夜の3つの場面の絵カードを準備する。 ② グループをつくり、それぞれ1列に並ぶ。 ③ 教師が提示したカードに対応したあいさつを、伝言ゲームのように先頭から後ろの人へ伝えていく。 ④ 列の順番やグループのメンバーを変えて何回も行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ ●HRT と ALT で協力してデモンストレーションを行う。 ○ 戸惑っている児童には、ヒントを与えたり、一緒に発音したりして自信を持たせる。 ○ 児童が速さのみを意識して、聞き取りや発音が難にならないように配慮する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;">《評価》(聞く・話す) <ul style="list-style-type: none"> ○ 絵カードの場面に応じたあいさつを友達や教師と交わしている。 </div>	絵カード (朝・昼・夜)
まとめ	4 活動を振り返り、感想を発表する。 5 あいさつをする。	<ul style="list-style-type: none"> ○ 発表したことをしっかりとほめ、活動に対する充実感や満足感をもたせる。 ○ 楽しい気分で授業を終わるようにする。 	

1. 単元名「体をうごかしてみよう」(全4回)

2. 単元の目標

- ① 動作に関する表現に慣れ親しみ、歌やゲームなどの活動を楽しむ。
- ② 動作に関する表現（指示）を聞き、それに対応した動きをする。

3. 本時の学習

(1) 目標

- 動作に関する表現を知り、歌やゲームなどの活動を楽しむ。

(2) 英語表現

- 主な表現 Stand up. Sit down. Look at ~. Listen to ~. Raise your hand. Clap your hands.
(指示の聞き取りに重点を置く。)

4. 展開 (1/4)

過程	学習活動	HRT(O)・ALT(●)の支援	準備物
たのしく	1 あいさつをする。 2 歌をうたう。 「Seven Steps」	<ul style="list-style-type: none"> ○ 明るく挨拶し、雰囲気を盛り上げる。 ○ 身振りを入れながら歌い、児童の緊張を解きほぐす。 	歌詞（掲示用） CD
ねらい やつてみよう	3 動作を表す表現にふれる。 <ul style="list-style-type: none"> ① ALTが発音し、その指示通りにHRTが動いてみせる。 ② ALTの指示がどのようなものであつたか、児童に予想させる。 ③ ALTが発音し、HRTが日本語で指示を出す。児童はその指示通りに動いてみる。 ④ ALTが指示を出し、全員でその指示通りに動く。 	<ul style="list-style-type: none"> ● はっきりとした発音を心がける。 ○ デモンストレーションのときは、児童にわかりやすい大げさな動作をする。 ○ 指示の意味に気づいた児童に発表させる。 ● ④の活動では、最初はゆっくり間をおいて指示を出し、慣れてきたらテンポよく指示を出すようにする。 <p>《評価》（関心・意欲・態度）</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ ALTが発音する指示をどんな動きか考えながら、聞いている。 	
まとめ	4 活動を振り返り、感想を発表する。 5 あいさつをする。	<ul style="list-style-type: none"> ○ 発表したことをしっかりとほめ、活動に対する充実感や満足感をもたせる。 ○ 楽しい気分で授業を終わるようにする。 	

(2/4)

過程	学習活動	HRT(O)・ALT(●)の支援	準備物
たのしく	1 あいさつをする。 2 歌をうたう。 「Seven Steps」	<ul style="list-style-type: none"> ○ 明るく挨拶し、雰囲気を盛り上げる。 ○ 身振りを入れながら歌い、児童の緊張を解きほぐす。 	歌詞（掲示用） CD
ねらい やつてみよう	3 動作に関する表現を確認する。 <ul style="list-style-type: none"> ○ HRTやALTの指示を聞いて、指示通りに動く。 4 英語の歌を歌う。 「Skip with me」 <ul style="list-style-type: none"> ① 一小節ずつ区切って、HRTやALTと交互に歌う。 ② ゆっくりとしたテンポで歌う。 ③ 少しずつテンポをあげる。 ④ 動作を付けながら歌う。 ⑤ 歌詞を変えていろいろな動作をする。 	<ul style="list-style-type: none"> ○●指示を出すときは、大きくはっきりとした発音で話すようにする。 ● 歌うとき、発音のポイントを示す。 ○●はっきりとした身振りをつけながら歌い、児童の意欲を高める。 <p>《評価》（関心・意欲・態度）</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 動作を表す英語を使った歌を楽しく歌っている。 	歌詞（掲示用） CD
まとめ	5 活動を振り返り、感想を発表する。 6 あいさつをする。	<ul style="list-style-type: none"> ○ 発表したことをしっかりとほめ、活動に対する充実感や満足感をもたせる。 ○ 楽しい気分で授業を終わるようにする。 	

1. 単元名「体をうごかしてみよう」(全4回)

2. 本時の学習

(1) 目標

- 動作に関する表現を聞いて、それに対応した動きをする。

(2) 英語表現

- 主な表現 Stand up. Sit down. Look at ~. Listen to ~. Raise your hand. Clap your hands.
(指示の聞き取りに重点を置く。)

3. 展開 (3/4)

過程	学習活動	HRT(O)・ALT(●)の支援	準備物
たのしく	1 あいさつをする。 2 歌をうたう。 「Seven Steps」 「Skip with me」	○ 明るく挨拶し、雰囲気を盛り上げる。 ○ 身振りを入れながら歌い、児童の緊張を解きほぐす。	歌詞（掲示用） CD
ねらい やつてみよう	3 動作に関する表現を確認する。 ○ HRTやALTの指示を聞いて、指示通りに動く。 4 「サイモンセズゲーム」を楽しむ。 ① HRTやALTが、英語でいろいろな指示を出す。 ② 児童は、指示の最初に「Simon says」がついたときだけ指示に従い、最初になにもつかないときは、その場を動かない。 Simon says "Stand up." →立ち上がる。 Sit down. →動かない。	○●指示を出すときは、大きくはっきりとした発音で話すようする。 ○ 難しい表現を把握する。 ○●児童が聞き取りやすい指示をだす。 ○ 戸惑っている児童には、一緒になって動いたり、ヒントを与えたりして支援を行う。 ○●慣れてきたら、指示を出すテンポを早くして、だんだん難しくしていく。 《評価》（聞く・話す） ○ HRTやALTの指示を聞き、ゲームを楽しんでいる。	
まとめ	5 活動を振り返り、感想を発表する。 6 あいさつをする。	○ 発表したことをしっかりとほめ、活動に対する充実感や満足感をもたせる。 ○ 楽しい気分で授業を終わるようにする。	

(4/4)

過程	学習活動	HRT(O)・ALT(●)の支援	準備物
たのしく	1 あいさつをする。 2 歌をうたう。 「Seven Steps」 「Skip with me」	○ 明るく挨拶し、雰囲気を盛り上げる。 ○ 身振りを入れながら歌い、児童の緊張を解きほぐす。	歌詞（掲示用） CD
ねらい やつてみよう	3 「サイモンセズ2」を楽しむ。 ① HRTやALTが、英語でいろいろな指示を出す。 ② 児童は、指示の最初に「Simon says」がついたときだけ指示に従い、最初になにもつかないときは、その場を動かない。 Simon says "Stand up." →立ち上がる。 Sit down. →動かない。 ③ 一人ずつ前に出て動作をする。動作があついたら、○カードを出し、間違ついたら×カードを出す。	○●指示を出すときは、大きくはっきりとした発音で話すようする。 ○ 難しい表現を把握する。 ○●児童が聞き取りやすい指示をだす。 ○ 戸惑っている児童には、一緒になって動いたり、ヒントを与えたりして支援を行う。 ○ ×カードが出た場合もしっかりとほめ、児童が安心して間違えられる雰囲気をつくる。 《評価》（聞く・話す） ○ HRTやALTの指示を聞き、それに対応した動きをしている。	
まとめ	4 活動を振り返り、感想を発表する。 5 あいさつをする。	○ 発表したことをしっかりとほめ、活動に対する充実感や満足感をもたせる。 ○ 楽しい気分で授業を終わるようにする。	

1. 単元名「色やかたちであそぼう」(全2回)

2. 単元の目標

- ① 色に関する英語表現に慣れ親しみ、歌やゲームなどの活動を楽しむ。
- ② 色に関する英語表現を聞いて、その色を見つけたり、発音したりする。

3. 本時の学習

(1) 目標

- 色を表す言い方に親しみ、歌やゲームなどの活動を楽しむ。
- 色を表す英語を聞いて、その色を探したり、発音したりする。

(2) 英語表現

- 主な語句 red, yellow, pink, blue, purple, orange, green, black, gold, silver, brown

4. 展開 (1/2)

過程	学習活動	HRT(O)・ALT(●)の支援	準備物
たのしく	1 あいさつをする。 2 歌をうたう。 「Skip with me」	<ul style="list-style-type: none"> ○ 明るく挨拶し、雰囲気を盛り上げる。 ○ 身振りを入れながら歌い、児童の緊張を解きほぐす。 	歌詞（掲示用） CD
ねらい やつてみよう	3 色に関する英語表現に親しむ。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 5px;"> ① ALTと一緒にゆっくり発音する。 ② ALTと一緒にチャンツを行う。 ③ 児童だけでチャンツを行う。 </div> 4 「カラータッチゲーム」を楽しむ。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 5px;"> ① ALTが色の指示を出す。 ② 児童は指示された色のついているものを教室の中から探し出し、タッチする。 Black→黒板など </div>	<ul style="list-style-type: none"> ○●子どもたちにわかりやすい発音（アクセント、イントネーションなど）を心がける。 ○ 発音が難しい表現をチェックし、繰り返し取り扱ったり、重点的に扱ったりして、児童の不安を取り除く。 ○●ゲームの説明は、ジェスチャーを使って行う。 ○●出題するときは、大きく、はっきりと発音するように心がける。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> 《評価》（関心・意欲・態度） ○ 色を表す英語を使ったゲームを楽しんでいる。 </div>	色カード
まとめ	5 活動を振り返り、感想を発表する。 6 あいさつをする。	<ul style="list-style-type: none"> ○ 発表したことをしっかりとほめ、活動に対する充実感や満足感をもたせる。 ○ 楽しい気分で授業を終わるようにする。 	

(2/2)

過程	学習活動	HRT(O)・ALT(●)の支援	準備物
たのしく	1 あいさつをする。 2 歌をうたう。 「Skip with me」	<ul style="list-style-type: none"> ○ 明るく挨拶し、雰囲気を盛り上げる。 ○ 身振りを入れながら歌い、児童の緊張を解きほぐす。 	歌詞（掲示用） CD
ねらい やつてみよう	3 色の表し方を確認する。 4 「カラー陣取りゲーム」を楽しむ。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 5px;"> ① 2人組みを作り、向かい合って座る。 ② 机の両端から色カードを好きな順番に並べる。 ③ スタートの合図で両端から色の名前を発音しながら進んでいく。出会ったところでジャンケンをする。 ④ 勝った方は、そのまま進み、負けた方は、端から再スタートする。 </div>	<ul style="list-style-type: none"> ○●はっきりとした発音を心がける。 ○ 児童が苦手としている言葉がないか観察し、もしあれば、重点的に取り扱う。 ○●ゲームのデモンストレーションを行う。 ○ 勝敗にこだわって、発音が雑にならないよう一つずつはっきりと発音させる。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> 《評価》（聞く・話す） ○ 色に関する英語表現を使いながら、ゲームを進めている。 </div>	色カード
まとめ	5 活動を振り返り、感想を発表する。 6 あいさつをする。	<ul style="list-style-type: none"> ○ 発表したことをしっかりとほめ、活動に対する充実感や満足感をもたせる。 ○ 楽しい気分で授業を終わるようにする。 	

1. 単元名「みのまわりのものをおぼえよう」(全4回)

2. 単元の目標

- ① 文房具に関する英語表現に慣れ親しみ、歌やゲームなどの英語活動に親しむ。
- ② 文房具に関する英語表現を聞いたり、話したりする。

3. 本時の学習

(1) 目標

- 文房具を表す言い方に親しみ、歌やゲームなどの活動を楽しむ。

(2) 英語表現

- 主な語句 pencil, eraser, pencil case, book, note book

4. 展開 (1/4)

過程	学習活動	HRT(O)・ALT(●)の支援	準備物
たのしく	1 あいさつをする。 2 歌をうたう。 「Colors」	○ 明るく挨拶し、雰囲気を盛り上げる。 ○ 身振りを入れながら歌い、児童の緊張を解きほぐす。	歌詞（掲示用） CD
ねらい やつてみよう	3 文房具を表す英語にふれる。 ① ALTと一緒にゆっくり発音する。 ② ALTと一緒にチャンツを行う。 ③ 児童だけでチャンツを行う。 4 「文房具タッチゲーム」を楽しむ。 ① HRTやALTが指示を出す。 ② 児童はその指示に従い、対応した文房具を探してタッチする。 T: Touch the pencil. C: (鉛筆をさわる。)	● 外来語との違いがわかるように発音する。 ○ 実物を見せながら発音させる。 ○ 難しい表現を把握し、繰り返し練習させて、児童の不安を取り除く。 ○●ゲームのデモンストレーションを行う。 ○●児童が聞き取りやすい発音を心がける。	絵カード（掲示） (文房具) 文房具
まとめる	5 活動を振り返り、感想を発表する。 6 あいさつをする。	○ 発表したことをしっかりとほめ、活動に対する充実感や満足感をもたせる。 ○ 楽しい気分で授業を終わるようにする。	

(2/4)

過程	学習活動	HRT(O)・ALT(●)の支援	準備物
たのしく	1 あいさつをする。 2 歌をうたう。 「Colors」	○ 明るく挨拶し、雰囲気を盛り上げる。 ○ 身振りを入れながら歌い、児童の緊張を解きほぐす。	歌詞（掲示用） CD
ねらい やつてみよう	3 文房具の言い表し方を確認する。 4 「文房具あてゲーム」を楽しむ。 ① 側面が空いているブラックボックスを準備し、空いている面を児童の方へ向けて設置する。 ② HRTは代表の児童に見せないようにして、ブラックボックスの中に文房具を入れる。 ③ 代表児童は、ブラックボックスの中身を手でさわって何か予想し、答える。	○●はつきりとした発音を心がける。 ○ 児童が苦手としている言葉がないか観察し、もしあれば、重点的に取り扱う。 ○●デモンストレーションをして説明する。 ○ ブラックボックスの中に入れるものは、児童が触っても怪我しないものにしておく。 ○ 様子を見て、周りの児童がヒント（なるべく日本語以外）を出してよいようにする。	絵カード（掲示） (文房具) ブラック ボックス 文房具
まとめる	5 活動を振り返り、感想を発表する。 6 あいさつをする。	○ 発表したことをしっかりとほめ、活動に対する充実感や満足感をもたせる。 ○ 楽しい気分で授業を終わるようにする。	

1. 単元名「みのまわりのものをおぼえよう」(全4回)

2. 本時の学習

(1) 目標

- 友達や教師に文房具の名前を伝える。

(2) 英語表現

- 主な語句 pencil, eraser, pencil case, book, note book

3. 展開(3/4)

過程	学習活動	HRT(O)・ALT(●)の支援	準備物
たのしく	1 あいさつをする。 2 歌をうたう。 「ABC Song」	<ul style="list-style-type: none"> ○ 明るく挨拶し、雰囲気を盛り上げる。 ○ 身振りを入れながら歌い、児童の緊張を解きほぐす。 	歌詞（掲示用） CD
ねらい やってみよう	3 文房具の言い表し方を確認する。 4 「文房具クイズ」を楽しむ。 ① 周りから中身を見ることのできない箱を準備する。 ② 箱の中に文房具をひとつ入れる。 ③ 箱の中の文房具についてALTがヒントを出していく。なるべく日本語は使わずに、英語表現やジェスチャーを使うようとする。 ④ 児童は、ALTのヒントを手がかりにして箱の中身を予想して答える。	<ul style="list-style-type: none"> ○●はっきりとした発音を心がける。 ○ 児童が苦手としている言葉がないか観察し、もしあれば、重点的に取り扱う。 ○●デモンストレーションをして説明する。 ○ 戸惑っている児童には、日本語でヒントを与えたり、一緒に発音したりして自信を持たせる。 ○ 慣れてきたら、児童にヒントを出させる。 <p>《評価》（聞く・話す） ○ ALTのヒントを聞き、箱の中身を予想して、文房具の名前を発音している。</p>	絵カード（掲示） (文房具) 文房具 ブラック ボックス
まとめる	5 活動を振り返り、感想を発表する。 6 あいさつをする。	<ul style="list-style-type: none"> ○ 発表したことをしっかりと褒め、活動に対する充実感や満足感をもたらせる。 ○ 楽しい気分で授業を終わるようにする。 	

(4/4)

過程	学習活動	HRT(O)・ALT(●)の支援	準備物
たのしく	1 あいさつをする。 2 歌をうたう。 「ABC Song」	<ul style="list-style-type: none"> ○ 明るく挨拶し、雰囲気を盛り上げる。 ○ 身振りを入れながら歌い、児童の緊張を解きほぐす。 	歌詞（掲示用） CD
ねらい やってみよう	3 文房具の言い表し方を確認する。 4 「買い物ゲーム」を楽しむ。 ① HRTとALTが店員になる。 ② 児童は、HRTやALTに自分の欲しい文房具を伝える。 ③ HRTとALTは児童が発音した文房具を渡す。 T: Hello. C: Hello. Pencil please. T: Here you are. (文房具を渡す。) C: Thank you. Good bye. T: Good bye.	<ul style="list-style-type: none"> ○●はっきりとした発音を心がける。 ○ 児童が苦手としている言葉がないか観察し、もしあれば、重点的に取り扱う。 ○●ゲームのデモンストレーションを行う。 ○●児童が聞き取りやすい発音を心がける。 ○ 戸惑っている児童には、日本語で話しかけたり、欲しい文房具と一緒に発音したりして自信を持たせる。 ○ 特に、表現が豊かだった児童を紹介する。 <p>《評価》（聞く・話す） ○ 自分の欲しい文房具をHRTやALTに伝えている。</p>	絵カード（掲示） (文房具) 文房具
まとめる	5 活動を振り返り、感想を発表する。 6 あいさつをする。	<ul style="list-style-type: none"> ○ 発表したことをしっかりと褒め、活動に対する充実感や満足感をもたらせる。 ○ 楽しい気分で授業を終わるようにする。 	

1. 単元名「タッチできるかな?」(全4回)

2. 単元の目標

- ① 顔の部分に関する英語表現に慣れ親しみ、歌やゲームなどの活動を楽しむ。
- ② 顔の部分に関する英語表現を聞いたり話したりする。

3. 本時の学習

(1) 目標

- 顔の部分に関する表現を使った歌やゲームなどの活動を楽しむ。

(2) 英語表現

- 主な語句 face, eyes, nose, mouth, ears, hair, head

4. 展開(1/4)

過程	学習活動	HRT(O)・ALT(●)の支援	準備物
たのしく	1 あいさつをする。 2 歌をうたう。 「Colors」	<ul style="list-style-type: none"> ○ 明るく挨拶し、雰囲気を盛り上げる。 ○ 身振りを入れながら歌い、児童の緊張を解きほぐす。 	歌詞(掲示用) CD
ねらい	3 顔の部分を表す英語の発音を練習する。 <ul style="list-style-type: none"> ① ALTと一緒にゆっくり発音する。 ② ALTと一緒にチャンツを行う。 ③ 児童だけでチャンツを行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ● はっきりとした発音を心がける。 ○ 最初は、絵カードで確認しながら発音し、慣れてきたら、実際の体の部分を指差しながら、発音させていく。 	絵カード(掲示)(体の部分)
やつてみよう	4 英語の歌を歌う。 「Head, shoulders, Knees and toes」 <ul style="list-style-type: none"> ① 一小節ずつ区切って、HRTやALTと交互に歌う。 ② ゆっくりとしたテンポで歌う。 ③ 動作を付けながら歌う。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 歌詞に出てくる部位を示しながら、元気よく歌わせる。 ○ 発音が難しい部分は、繰り返し取り扱う。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;">《評価》(関心・意欲・態度) <ul style="list-style-type: none"> ○ 体の部分に関する歌を、動作をつけながら楽しく歌っている。 </div>	歌詞(掲示用) CD
まとめ	5 活動を振り返り、感想を発表する。 6 あいさつをする。	<ul style="list-style-type: none"> ○ 発表したことをしっかりとほめ、活動に対する充実感や満足感をもたせる。 ○ 楽しい気分で授業を終わるようにする。 	

(2/4)

過程	学習活動	HRT(O)・ALT(●)の支援	準備物
たのしく	1 あいさつをする。 2 歌をうたう。 「Head, shoulders, Knees and toes」	<ul style="list-style-type: none"> ○ 明るく挨拶し、雰囲気を盛り上げる。 ○ 身振りを入れながら歌い、児童の緊張を解きほぐす。 	歌詞(掲示用) CD
ねらい	3 体の部分の表し方を確認する。 ○ HRTが発音した顔の部分にタッチする。 4 「サイモンセズゲーム」を楽しむ。 <ul style="list-style-type: none"> ① HRTやALTが、英語でいろいろな顔の部分を発音する。 ② 児童は、指示の最初に「Simon says」がついたときだけ指示に従い、最初になにもつかないときは、その場を動かない。 Simon says "Touch your eyes." →目にタッチする。 Touch your nose. →動かない。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 児童が苦手としている言葉がないか観察し、もしあれば、重点的に取り扱う。 ○ 児童が聞き取りやすい指示をだす。 ○ 戸惑っている児童には、一緒になって動いたり、ヒントを与えたりして支援を行う。 ○慣れてきたら、指示を出すテンポを早くして、だんだん難しくしていく。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;">《評価》(聞く・話す) <ul style="list-style-type: none"> ○ HRTやALTの指示を聞き、ゲームを楽しんでいる。 </div>	絵カード(掲示)(体の部分)
やつてみよう	5 活動を振り返り、感想を発表する。 6 あいさつをする。	<ul style="list-style-type: none"> ○ 発表したことをしっかりとほめ、活動に対する充実感や満足感をもたせる。 ○ 楽しい気分で授業を終わるようにする。 	
まとめ			

1. 単元名「タッチできるかな?」(全4回)

2. 本時の学習

(1) 目標

- 顔の部分を表す表現を聞いたり、話したりする。

(2) 英語表現

- 主な語句 face, eyes, nose, mouth, ears, hair, head

3. 展開(3/4)

過程	学習活動	HRT(O)・ALT(●)の支援	準備物
たのしく	1 あいさつをする。 2 歌をうたう。 「Head, shoulders, Knees and toes」	<ul style="list-style-type: none"> ○ 明るく挨拶し、雰囲気を盛り上げる。 ○ 身振りを入れながら歌い、児童の緊張を解きほぐす。 	歌詞(掲示用) CD
ねらい やつてみよう	3 体の部分の表し方を確認する。 <ul style="list-style-type: none"> ○ HRTが発音した顔の部分にタッチする。 4 「カード集めゲーム」を楽しむ。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> ① 児童全員に顔(目、耳、鼻、口)のカードをランダムに配る。 ② 音楽に合わせて教室を歩き回り、音楽が止まったら相手を見つけてジャンケンをする。 ③ 勝った児童は、負けた児童に自分の欲しいカードを英語で伝え、いろいろなカードと交換する。 ④ 4種類、すべてのカードがそろうままで続ける。 </div>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 児童が苦手としている言葉がないか観察し、もしあれば、重点的に取り扱う。 ○ ●ゲームのデモンストレーションを行う。 ○ 戸惑っている児童には、一緒になって動いたり、ヒントを与えたりして支援する。 ○ 競争への意識が強まり、発音が難にならないように配慮する。 ○ いろいろな友達とジャンケンをするように促す。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 5px;"> <p>《評価》(聞く・話す)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 自分の欲しいカードの名前を相手に伝えている。 </div>	絵カード(児童) (顔の部分)
まとめ	5 活動を振り返り、感想を発表する。 6 あいさつをする。	<ul style="list-style-type: none"> ○ 発表したことをしっかりとほめ、活動に対する充実感や満足感をもたせる。 ○ 楽しい気分で授業を終わるようにする。 	

(4/4)

過程	学習活動	HRT(O)・ALT(●)の支援	準備物
たのしく	1 あいさつをする。 2 歌をうたう。 「Head, shoulders, Knees and toes」	<ul style="list-style-type: none"> ○ 明るく挨拶し、雰囲気を盛り上げる。 ○ 身振りを入れながら歌い、児童の緊張を解きほぐす。 	歌詞(掲示用) CD
ねらい やつてみよう	3 体の部分の表し方を確認する。 <ul style="list-style-type: none"> ○ HRTが発音した顔の部分にタッチする。 4 「福笑いゲーム」を楽しむ。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> ① グループに分かれ、順番を決める。 ② 自分の順番になったら、目隠しをしてカード一枚引く。 ③ カードを指でさわりながら、どの部分のパーツか予想して、ほかのメンバーにたずねる。 ④ パーツの名前があついたら、顔の輪郭ボードに置いて、交代する。 ⑤ すべてのパーツをおき終えたら、出来上がった顔を確認する。 </div>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 児童が苦手としている言葉がないか観察し、もしあれば、重点的に取り扱う。 ○ ●ゲームのデモンストレーションを行う。 ○ 戸惑っている児童には、一緒になって動いたり、ヒントを与えたりして支援する。 ○ 競争への意識が強まり、発音が難にならないように配慮する。 ○ 児童の質問には、Yes, Noで答えさせる。 ○ パーツおくときにも、ヒントを出させる。その時、なるべく日本語を使わないように促す。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 5px;"> <p>《評価》(聞く・話す)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 自分が予想したカードの名前を相手に伝えたり、友達の質問に答えたりしながら、ゲームを楽しんでいる。 </div>	絵カード(児童) (顔の部分)
まとめ	5 活動を振り返り、感想を発表する。 6 あいさつをする。	<ul style="list-style-type: none"> ○ 発表したことをしっかりとほめ、活動に対する充実感や満足感をもたせる。 ○ 楽しい気分で授業を終わるようにする。 	

1. 単元名「おいしいもの大好き」(全4回)

2. 単元の目標

- ① お菓子や飲み物に関する英語表現に慣れ親しみ、歌やゲームなどの活動を楽しむ。
- ② お菓子や飲み物に関する英語表現を聞いたり、話したりする。
- ③ 外国のお菓子に関する生活や文化に興味を持つ。

3. 本時の学習

(1) 目標

- お菓子や飲み物に関する英語表現を使った歌やゲームなどの活動を楽しむ。

(2) 英語表現

- 主な語句 ice cream, cookie, doughnut, chocolate, pudding, milk, juice, coffee, tea

4. 展開 (1/4)

過程	学習活動	HRT(O)・ALT(●)の支援	準備物
たのしく	1 あいさつをする。 2 歌をうたう。 「Head, shoulders, Knees and toes」	○ 明るく挨拶し、雰囲気を盛り上げる。 ○ 身振りを入れながら歌い、児童の緊張を解きほぐす。	歌詞（掲示用） CD
ねらい	3 お菓子や飲み物に関する英語表現にふれる。 ① ALTと一緒にゆっくり発音する。 ② ALTと一緒にチャンツを行う。 ③ 児童だけでチャンツを行う。	● アクセントやイントネーションの違いがわかるように発音する。 ○ 絵カードを示しながら、一緒に発音する。難しいものは繰り返し発音させる。	絵カード（掲示） (食べ物)
やつてみよう	4 英語の歌を歌う。 「Pease Pudding Hot」 ① 一小節ずつ区切って、HRTやALTと交互に歌う。 ② ゆっくりとしたテンポで歌う。 ③ 動作を付けながら歌う。	○●はつきりとした発音で動作をつけながら歌い、児童の意欲を高める。 《評価》（関心・意欲・態度） ○ お菓子に関する歌を、動作をつけながら楽しく歌っている。	歌詞（掲示用） CD
まとめ	5 活動を振り返り、感想を発表する。 6 あいさつをする。	○ 発表したことをしっかりとほめ、活動に対する充実感や満足感をもたせる。 ○ 楽しい気分で授業を終わるようにする。	

(2/4)

過程	学習活動	HRT(O)・ALT(●)の支援	準備物
たのしく	1 あいさつをする。 2 歌をうたう。 「Pease Pudding Hot」	○ 明るく挨拶し、雰囲気を盛り上げる。 ○ 身振りを入れながら歌い、児童の緊張を解きほぐす。	歌詞（掲示用） CD
ねらい	3 お菓子や飲み物を表す英語の発音を確認する。 4 「かるたゲーム」を楽しむ。 ① お菓子・飲み物カードを机の上にばらばらに置く。 ② HRTやALTが読み上げたカードをみつける。 ③ 最初にカードを見つけた人は、そのカードを発音する。 ④ 正しく発音できたら、カードをもらえる。	● 最初に、発音の確認をする。 ○ 絵カードを示しながら、一緒に発音する。難しいものは繰り返し発音させる。 ○●出題するときは、児童にわかりやすい、はつきりとした発音を心がける。 ○ 児童が苦手としている言葉を把握し、繰り返し出題して、その表現に慣れさせる。	絵カード（掲示） (食べ物) お菓子・飲み物 カード
やつてみよう	5 活動を振り返り、感想を発表する。 6 あいさつをする。	○ 発表したことをしっかりとほめ、活動に対する充実感や満足感をもたせる。 ○ 楽しい気分で授業を終わるようにする。	
まとめ			

1. 単元名「おいしいもの大好き」(全4回)

2. 本時の学習

(1) 目標

- 自分の欲しいお菓子や飲み物の名前を友達に伝える。
- ALTの話を聞いて、外国のお菓子に関する生活や文化に興味を持つ。

(2) 英語表現

- 主な語句 ice cream, cookie, doughnut, chocolate, pudding, milk, juice, coffee, tea

3. 展開 (3/4)

過程	学習活動	HRT(O)・ALT(●)の支援	準備物
たのしく	1 あいさつをする。 2 歌をうたう。 「Please Pudding Hot」	<ul style="list-style-type: none"> ○ 明るく挨拶し、雰囲気を盛り上げる。 ○ 身振りを入れながら歌い、児童の緊張を解きほぐす。 	歌詞(掲示用) CD
ねらい	3 お菓子や飲み物を表す英語の発音を確認する。 4 「カード集めゲーム」を楽しむ。 ① 6種類のカードを児童全員にばらばらに配る。 ② 音楽に合わせて教室の中を歩き、音楽がやんだら相手を見つけてジャンケンする。 ③ 勝った児童は、負けた児童に自分が欲しいカードの名前を伝え、自分のいらないカードと交換する。 ④ すべての種類のカードを集めた児童からHRTに報告する。	<ul style="list-style-type: none"> ● 最初に、発音の確認をする。 ○ 絵カードを示しながら、一緒に発音する。難しいものは繰り返し発音させる。 ○ ●ゲームのデモンストレーションを行う。 ○ 戸惑っている児童には、一緒になって動いたり、ヒントを与えたりして支援する。 ○ 競争への意識が強まり、発音が難にならないように配慮する。 ○ いろいろな友達とジャンケンをするように指示を出す。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;">《評価》(聞く・話す) ○ 自分の欲しいカードの名前を相手に伝えている。</div>	絵カード(掲示)(食べ物) 絵カード(児童)(食べ物)
やつてみよう	5 活動を振り返り、感想を発表する。 6 あいさつをする。	<ul style="list-style-type: none"> ○ 発表したことをしっかりとほめ、活動に対する充実感や満足感をもたせる。 ○ 楽しい気分で授業を終わるようにする。 	
まとめ			

(4/4)

過程	学習活動	HRT(O)・ALT(●)の支援	準備物
たのしく	1 あいさつをする。 2 歌をうたう。 「Please Pudding Hot」	<ul style="list-style-type: none"> ○ 明るく挨拶し、雰囲気を盛り上げる。 ○ 身振りを入れながら歌い、児童の緊張を解きほぐす。 	歌詞(掲示用) CD
ねらい	3 お菓子や飲み物を表す英語の発音を確認する。 4 ALTのアメリカのお菓子に関する話を聞く。 ○ アメリカで人気のお菓子 ○ お菓子にまつわる行事など	<ul style="list-style-type: none"> ● 最初に、発音の確認をする。 ○ 絵カードを示しながら、一緒に発音する。難しいものは繰り返し発音させる。 ● 実物や写真を見せながら、児童に分かりやすい表現を使って話す。 ○ 児童の様子を見ながら、必要に応じて補足説明をしたり、児童の質問に答えたりする。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;">《評価》(国際理解) ○ 外国の文化や生活に興味を持って聞いている。</div>	絵カード(掲示)(食べ物)
やつてみよう	5 活動を振り返り、感想を発表する。 6 あいさつをする。	<ul style="list-style-type: none"> ○ 発表したことをしっかりとほめ、活動に対する充実感や満足感をもたせる。 ○ 楽しい気分で授業を終わるようにする。 	
まとめ			

1. 単元名「きょうは何よう日?」(全2回)

2. 単元の目標

- ① 曜日に関する英語表現に慣れ親しみ、歌やゲームなどの英語活動を楽しむ。
- ② 曜日に関する英語表現を聞いたり、話したりする。

3. 本時の学習

(1) 目標

- 曜日の言い表し方に親しみ、歌やゲームなどを楽しむ。
- HRTやALTの発音を聞いて、対応したカードを探す。

(2) 英語表現

- 主な語句 Sunday, Monday, Tuesday, Wednesday, Thursday, Friday, Saturday

4. 展開(1/2)

過程	学習活動	HRT(O)・ALT(●)の支援	準備物
たのしく	1 あいさつをする。 2 歌をうたう。 「Please Pudding Hot」	○ 明るく挨拶し、雰囲気を盛り上げる。 ○ 身振りを入れながら歌い、児童の緊張を解きほぐす。	歌詞（掲示用） CD
ねらい やつてみよう	3 曜日に関する英語表現にふれる。 ① ALTと一緒にゆっくり発音する。 ② ALTと一緒にチャンツを行う。 ③ 児童だけでチャンツを行う。 4 英語の歌を歌う。 「Sunday, Monday, Tuesday」 ① 一小節ずつ区切って、HRTやALTと交互に歌う。 ② ゆっくりとしたテンポで歌う。 ③ 動作を付けながら歌う。	● アクセントやイントネーションの違いがわかるように発音する。 ○ 絵カードを示しながら、一緒に発音する。難しいものは繰り返し発音させる。 ○●はっきりとした発音で動作をつけながら歌い、児童の意欲を高める。	絵カード（掲示） (曜日) 歌詞（掲示用） CD
まどめ	5 活動を振り返り、感想を発表する。 6 あいさつをする。	○ 発表したことをしっかりとほめ、活動に対する充実感や満足感をもたせる。 ○ 楽しい気分で授業を終わるようにする。	

(2/2)

過程	学習活動	HRT(O)・ALT(●)の支援	準備物
たのしく	1 あいさつをする。 2 歌をうたう。 「Sunday, Monday, Tuesday」	○ 明るく挨拶し、雰囲気を盛り上げる。 ○ 身振りを入れながら歌い、児童の緊張を解きほぐす。	歌詞（掲示用） CD
ねらい やつてみよう	3 曜日に関する英語表現の発音を確認する。 4 「曜日カードゲーム」を楽しむ。 ① 「カード取りゲーム」 HRTが発音したカードを相手より先に見つける。 ② 「カードめくりゲーム」 ジャンケンで負けた方がカードをめくり、勝った方が発音する。正しく発音できたら、カードをもらう。	● 最初に、発音の確認をする。 ○ 絵カードを示しながら、一緒に発音する。難しいものは繰り返し発音させる。 ○●出題するときは、児童にわかりやすい、はっきりとした発音を心がける。 ○ 勝敗にこだわって、発音が雑にならないよう配慮する。	絵カード（掲示） (曜日) 曜日カード
まどめ	5 活動を振り返り、感想を発表する。 6 あいさつをする。	○ 発表したことをしっかりとほめ、活動に対する充実感や満足感をもたせる。 ○ 楽しい気分で授業を終わるようにする。	

1. 単元名「きょうの天気は?」(全2回)

2. 単元の目標

- ① 天気に関する英語表現に慣れ親しみ、歌やゲームなどの英語活動を楽しむ。
- ② 天気に関する英語表現を聞いたり、話したりする。

3. 本時の学習

(1) 目標

- 天気の言い表し方に親しみ、歌やゲームなどを楽しむ。
- 相手のジェスチャーを見て、どんな天気か予想して伝える。

(2) 英語表現

- 主な表現 It's ~ day.
- 主な語句 sunny, cloudy, rainy, snowy, windy, cold, warm, hot

4. 展開 (1/2)

過程	学習活動	HRT(O)・ALT(●)の支援	準備物
たのしく	1 あいさつをする。 2 歌をうたう。 「Sunday, Monday, Tuesday」	<ul style="list-style-type: none"> ○ 明るく挨拶し、雰囲気を盛り上げる。 ○ 身振りを入れながら歌い、児童の緊張を解きほぐす。 	歌詞（掲示用） CD
ねらい やつてみよう	3 天気に関する英語表現にふれる。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> ① ALTと一緒にゆっくり発音する。 ② ALTと一緒にチャンツを行う。 ③ 児童だけでチャンツを行う。 </div> 4 英語の歌を歌う。 「Rain, Rain, Go, Away」 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> ① 一小節ずつ区切って、HRTやALTと交互に歌う。 ② ゆっくりとしたテンポで歌う。 ③ 動作を付けながら歌う。 </div>	<ul style="list-style-type: none"> ● アクセントやイントネーションの違いがわかるように発音する。 ○ 絵カードを示しながら、一緒に発音する。難しいものは繰り返し発音させる。 ○ ●はっきりとした発音で動作をつけながら歌い、児童の意欲を高める。 <p>《評価》(関心・意欲・態度) ○ 天気に関する英語表現を使った歌を、楽しく歌っている。</p>	絵カード（掲示） (天気) 歌詞（掲示用） CD
まとめ	5 活動を振り返り、感想を発表する。 6 あいさつをする。	<ul style="list-style-type: none"> ○ 発表したことをしっかりとほめ、活動に対する充実感や満足感をもたらせる。 ○ 楽しい気分で授業を終わるようにする。 	

(2/2)

過程	学習活動	HRT(O)・ALT(●)の支援	準備物
たのしく	1 あいさつをする。 2 歌をうたう。 「Rain, Rain, Go, Away」	<ul style="list-style-type: none"> ○ 明るく挨拶し、雰囲気を盛り上げる。 ○ 身振りを入れながら歌い、児童の緊張を解きほぐす。 	歌詞（掲示用） CD
ねらい やつてみよう	3 天気に関する英語表現の発音を確認する。 4 「ジェスチャーゲーム」を楽しむ。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> ① HRTやALTが天気に関するジェスチャーをする。児童はそれを見てどんな天気か予想して答える。 ② 慣れてきたら2人組みをつくり、児童同士で問題を出し合う。 </div>	<ul style="list-style-type: none"> ● 最初に、発音の確認をする。 ○ 絵カードを示しながら、一緒に発音する。難しいものは繰り返し発音させる。 ○ ●大きな動作で出題する。 ○ 上手に表現（ジェスチャー、発音）できている児童を紹介する。 <p>《評価》(聞く・話す) ○ 友達や教師のジェスチャーを見て、どんな天気か予想して答えている。</p>	絵カード（掲示） (天気)
まとめ	5 活動を振り返り、感想を発表する。 6 あいさつをする。	<ul style="list-style-type: none"> ○ 発表したことをしっかりとほめ、活動に対する充実感や満足感をもたらせる。 ○ 楽しい気分で授業を終わるようにする。 	

1. 単元名「なりたいものは？」(全4回)

2. 単元の目標

- ① 仕事に関する英語表現に慣れ親しみ、歌やゲームなどの英語活動を楽しむ。
- ② 仕事に関する英語表現を聞いたり、話したりする。

3. 本時の学習

(1) 目標

- 仕事を表す英語に親しみ、歌やゲームなどの活動を楽しむ。

(2) 英語表現

- 主な語句 teacher, doctor, farmer, nurse, pilot, carpenter, ~ player

4. 展開 (1/4)

過程	学習活動	HRT(O)・ALT(●)の支援	準備物
たのしく	1 あいさつをする。 2 歌をうたう。 「Rain, Rain, Go, Away」	<ul style="list-style-type: none"> ○ 明るく挨拶し、雰囲気を盛り上げる。 ○ 身振りを入れながら歌い、児童の緊張を解きほぐす。 	歌詞（掲示用） CD
ねらい やつてみよう	3 仕事に関する英語表現にふれる。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 5px;"> ① ALTと一緒にゆっくり発音する。 ② ALTと一緒にチャンツを行う。 ③ 児童だけでチャンツを行う。 </div> 4 英語の歌を歌う。 「The Muffin Man」 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 5px;"> ① 一小節ずつ区切って、HRTやALTと交互に歌う。 ② ゆっくりとしたテンポで歌う。 ③ 動作を付けながら歌う。 </div>	<ul style="list-style-type: none"> ● アクセントやイントネーションの違いがわかるように発音する。 ○ 絵カードを示しながら、一緒に発音する。難しいものは繰り返し発音させる。 <p style="margin-top: 20px;">○ ●はっきりとした発音で動作をつけながら歌い、児童の意欲を高める。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> 《評価》(関心・意欲・態度) ○ 仕事に関する英語表現を使った歌を、楽しく歌っている。 </div>	絵カード（掲示） (仕事) 歌詞（掲示用） CD
まどめ	5 活動を振り返り、感想を発表する。 6 あいさつをする。	<ul style="list-style-type: none"> ○ 発表したことをしっかりとほめ、活動に対する充実感や満足感をもたらせる。 ○ 楽しい気分で授業を終わるようにする。 	

(2/4)

過程	学習活動	HRT(O)・ALT(●)の支援	準備物
たのしく	1 あいさつをする。 2 歌をうたう。 「The Muffin Man」	<ul style="list-style-type: none"> ○ 明るく挨拶し、雰囲気を盛り上げる。 ○ 身振りを入れながら歌い、児童の緊張を解きほぐす。 	歌詞（掲示用） CD
ねらい やつてみよう	3 仕事に関する英語表現の発音を確認する。 4 英語の歌を歌う。 「The Muffin Man」 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 5px;"> ① いろいろなスピードで歌う。 ② 振り付けを工夫して歌う。 ③ 歌詞の Muffin Man をいろいろな職業に変えて歌う。 </div>	<ul style="list-style-type: none"> ● 最初に、発音の確認をする。 ○ 絵カードを示しながら、一緒に発音する。難しいものは繰り返し発音させる。 <p style="margin-top: 20px;">○ ●はっきりとした発音で動作をつけながら歌い、児童の意欲を高める。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 上手に表現（ジェスチャー、発音）できている児童を紹介する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> 《評価》(関心・意欲・態度) ○ それぞれの仕事の内容に応じた動きをつけながら、楽しく歌っている。 </div>	絵カード（掲示） (仕事)
まどめ	5 活動を振り返り、感想を発表する。 6 あいさつをする。	<ul style="list-style-type: none"> ○ 発表したことをしっかりとほめ、活動に対する充実感や満足感をもたらせる。 ○ 楽しい気分で授業を終わるようにする。 	

1. 単元名「なりたいものは？」(全4回)

2. 本時の学習

(1) 目標

- HRTが発音したカードを探したり、自分の好きな仕事を紹介したりする。

(2) 英語表現

- 主な語句 teacher, doctor, farmer, nurse, pilot, carpenter, ~ player

3. 展開(3/4)

過程	学習活動	HRT(○)・ALT(●)の支援	準備物
たのしく	1 あいさつをする。 2 歌をうたう。 「The Muffin Man」	<ul style="list-style-type: none"> ○ 明るく挨拶し、雰囲気を盛り上げる。 ○ 身振りを入れながら歌い、児童の緊張を解きほぐす。 	歌詞(掲示用) CD
ねらい やつてみよう	3 仕事に関する英語表現の発音を確認する。 4 「仕事カードゲーム」を楽しむ。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> ① 「カード取りゲーム」 HRTが発音したカードを相手より先に見つける。 ② 「カードめくりゲーム」 ジャンケンで負けた方がカードをめくり、勝った方が発音する。正しく発音できたら、カードをもらう。 </div>	<ul style="list-style-type: none"> ● 最初に、発音の確認をする。 ○ 絵カードを示しながら、一緒に発音する。難しいものは繰り返し発音させる。 ○ ●出題するときは、児童にわかりやすい、はつきりとした発音を心がける。 ○ 勝敗にこだわって、発音が雑にならないように配慮する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px; background-color: #f0f0f0;"> 《評価》(聞く・話す) <ul style="list-style-type: none"> ○ HRTが発音した曜日に対応したカードを探したり、大きな声で発音したりしている。 </div>	絵カード(掲示)(仕事) 絵カード(児童)(仕事)
まとめ	5 活動を振り返り、感想を発表する。 6 あいさつをする。	<ul style="list-style-type: none"> ○ 発表したことをしっかりとほめ、活動に対する充実感や満足感をもたせる。 ○ 楽しい気分で授業を終わるようにする。 	

(4/4)

過程	学習活動	HRT(○)・ALT(●)の支援	準備物
たのしく	1 あいさつをする。 2 歌をうたう。 「The Muffin Man」	<ul style="list-style-type: none"> ○ 明るく挨拶し、雰囲気を盛り上げる。 ○ 身振りを入れながら歌い、児童の緊張を解きほぐす。 	歌詞(掲示用) CD
ねらい やつてみよう	3 仕事に関する英語表現の発音を確認する。 4 自分の好きな仕事を紹介する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> ① 最初に、自分の好きな仕事の名前を発表する。 ② 続けて、理由を日本語で話す。 ③ 最後に、自分で描いた仕事の絵を紹介する。 </div>	<ul style="list-style-type: none"> ● 最初に、発音の確認をする。 ○ 絵カードを示しながら、一緒に発音する。難しいものは繰り返し発音させる。 ○ ●最初にデモンストレーションとして、自分の子どものころの夢を話す。 ○ 発表の苦手な児童には、ヒントを与えたり、一緒に発音したりして自信を持たせる。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px; background-color: #f0f0f0;"> 《評価》(聞く・話す) <ul style="list-style-type: none"> ○ 自分の好きな仕事を友達に紹介している。 </div>	絵カード(掲示)(仕事)
まとめ	5 活動を振り返り、感想を発表する。 6 あいさつをする。	<ul style="list-style-type: none"> ○ 発表したことをしっかりとほめ、活動に対する充実感や満足感をもたせる。 ○ 楽しい気分で授業を終わるようにする。 	

1. 単元名「わたしのかぞく」(全2回)

2. 単元の目標

- ① 家族に関する英語表現に慣れ親しみ、歌やゲームなどの英語活動を楽しむ。
- ② 家族に関する英語表現を聞いたり、話したりする。
- ③ 外国の家族に関する文化に興味をもつ。

3. 本時の学習

(1) 目標

- 家族の言い表し方に親しみ、歌やゲームなどの活動を楽しむ。
- ALTの話を聞き、外国の家族の様子に興味を持つ。

(2) 英語表現

- 主な語句 mother, father, grandfather, grandmother, sister, brother,

4. 展開 (1/2)

過程	学習活動	HRT(O)・ALT(●)の支援	準備物
たのしく	1 あいさつをする。 2 歌をうたう。 「The Farmer in the dell」	<ul style="list-style-type: none"> ○ 明るく挨拶し、雰囲気を盛り上げる。 ○ 身振りを入れながら歌い、児童の緊張を解きほぐす。 	歌詞（掲示用） CD
ねらい	3 家族に関する英語表現にふれる。 <ul style="list-style-type: none"> ① ALTと一緒にゆっくり発音する。 ② ALTと一緒にチャンツを行う。 ③ 児童だけでチャンツを行う。 4 ALTの家族の話を聞く。 <ul style="list-style-type: none"> ① 家族写真を見せる。 ② 家族の名前と続柄を紹介する。 ③ 誕生日の祝い方や休日の過ごし方などについて話す。 ④ 児童の質問に答える。 	<ul style="list-style-type: none"> ● アクセントやイントネーションの違いがわかるように発音する。 ○ 絵カードを示しながら、一緒に発音する。難しいものは繰り返し発音させる。 ● 実物や写真を見せながら、児童に分かりやすい表現を使って話す。 ○ 児童の様子を見ながら、必要に応じて補足説明をしたり、児童の質問に答えたりする。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 5px;">《評価》（国際理解） <ul style="list-style-type: none"> ○ 外国の文化や生活に興味を持って聞いている。 </div>	絵カード（掲示） (家族) 写真・スライド
まとめる	5 活動を振り返り、感想を発表する。 6 あいさつをする。	<ul style="list-style-type: none"> ○ 発表したことをしっかりとほめ、活動に対する充実感や満足感をもたせる。 ○ 楽しい気分で授業を終わるようにする。 	

(2/2)

過程	学習活動	HRT(O)・ALT(●)の支援	準備物
たのしく	1 あいさつをする。 2 歌をうたう。 「This is My Father」	<ul style="list-style-type: none"> ○ 明るく挨拶し、雰囲気を盛り上げる。 ○ 身振りを入れながら歌い、児童の緊張を解きほぐす。 	歌詞（掲示用） CD
ねらい	3 家族を紹介する英語の発音を確認する。 4 「家族集めゲーム」を楽しむ。 <ul style="list-style-type: none"> ① 児童全員に家族（父・母・兄・姉）のカードをランダムに配る。 ② 音楽に合わせて教室を歩き回り、音楽が止まったら相手を見つけてジャンケンをする。 ③ 勝った児童は、相手から自分の欲しいカードを英語で相手に伝え、いらないカードと交換していく。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 絵カードを示しながら、一緒に発音する。難しいものは繰り返し発音させる。 ○ ●ゲームのデモンストレーションを行う。 ○ 戸惑っている児童には、一緒になって動いたり、ヒントを与えたりして支援する。 ○ 競争への意識が強まり、発音が雑にならないように配慮する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 5px;">《評価》（聞く・話す） <ul style="list-style-type: none"> ○ 自分の欲しい家族カードの名前を相手に伝えている。 </div>	絵カード（掲示） (家族) 絵カード（児童） (家族) i
まとめる	5 活動を振り返り、感想を発表する。 6 あいさつをする。	<ul style="list-style-type: none"> ○ 発表したことをしっかりとほめ、活動に対する充実感や満足感をもたせる。 ○ 楽しい気分で授業を終わるようにする。 	